

賛育會ニュース

SAN-IKUKAI News



Vol. 634
2015 Autumn

社会福祉法人 賛育会
広報誌



集いの秋 感謝をこめて

日々の暮らしの中で

マイホーム新川施設長 繁田 正人



ホームには、多くの方が訪れます。毎日いらつしやるご家族、お友達やご近所の方と様々ですが、本当に沢山の面会者があります。

8月初旬、鉄砲洲神社で開催される「納涼盆踊り」には、ホーム利用者の半分近くの方々が出掛けられます。(今年は3日間で39名の参加がありました)

暑さ残る夕暮れ時、ご家族やボランティアと共に会場へ。会場には見物席が用意され、飲み物やお菓子のプレゼント。しばらくすると踊り手や見学されている地域の方々から、ご利用者に声が掛かります。「懐かしいね、元気で良かったです」「今年も会えたわね」の声、声。涙ぐんでいる方も居られます。何よりも「お・も・て・な・し」。地域の中でのつながりを強く感じるひと時です。

「昔は、ここから東京湾の花火が見物できたのよ」と、ご利用者が窓から外を眺めて話されます。

ホームの窓からの風景、隅田川と屋形船、四季の花々と超高層ビルの組み合わせは素晴らしいものです。ますます発展を遂げる街に

は、超高層のビル(マンション)が建ち続けています。かつて見えていた花火は今では高層ビル群の後です。

デイサービスやヘルパー、ケアマネージャーのサービスご利用者も、そんな超高層ビルの中にお住まいです。サービスのための訪問時には、玄関から数回の暗証番号を押して、エレベーターを利用してやっと玄関にたどり着きます。お一人では外出もままならない事もあるようです。

住み慣れた地域、場所で生活し続ける事は新しいことに慣れる事でもあります。

1995年10月「マイホーム新川」が、この地に誕生しました。今年で開設20年。地域、関係機関の皆さまに支えられた20年です。心から感謝申し上げます。

住み慣れた街で、今までのつながりの中で安心して歳を重ねていくことのできる「私の家」をめざし、職員心ひとつにして働きをすすめて参ります。

これからもお支えください。

秋のイベントをピックアップしてご紹介します

皆様のご来場、お待ちしております！

社会福祉法人 賛育会
さんいくフェスタ
10月31日(土)
13:30~18:30
会場 東京清風園 東あすま聚 徒歩5分
 (立花1-25-12) 03-6861-8771

13:30~14:30 世界のダンス、地域の作品展示
 ツイックマッセージ
 14:00~16:00 食品販売

15:00~16:00 講演会 講演：山崎 勇 氏
 「世代を超えて新しいまち～住民が主体的にまちづくり」
 (有)Machio-1社 専攻 東京工科大学 教授
 地域の課題を住民自ら解決するためのコミュニティデザインについて。意欲の喚起にも参加

16:00~18:30 立花太鼓、スピードDJ、オカラバンド、キッズダンス(ZON DANCE CLUB)
 観劇団 (焼きそば、フランクフルト、生だんご) 一服!立花南町会

賛育会病院、マイホーム新川、たちばなホーム、はなみずきホーム
 さんいくハイム東豊田、さんいく保育園豊田白河、さんいく保育園有明
 東京清風園、賛育会法人事務局



告知
中央・墨東事業所
「さんいくフェスタ」

10月31日(土)東京清風園を会場に「さんいくフェスタ」を開催いたします。たちばなホーム・はなみずきホームなどの墨田区内施設は勿論、賛育会病院・マイホーム新川・さんいく保育園・清澄白河や有明と合同で実施いたしますが、地元の立花南町会の皆さんが模擬店を支え、様々な世代の地元サークルが出演します。

こどもから高齢者まで、あらゆる世代の人たちが、知り合い、繋がる楽しい地域イベントです。住民がお互いに緩やかに関心を持ち合い、助け合い、協力し合い、住み慣れた地域で暮らし続ける。そんなやさしいまちづくりに参画したいと思いいフェスタを企画しました。

第2部の講演会は、まちづくりの仕掛け人(?)山崎亮さんをお招きします。地域の方と共にお祭りを愉しみ、あらゆる世代を支えるためのヒントを掴みたいと思っております。まあ、あまり難しく考えず、と

はなみずきホームでは9月20日(日)に、デイサービスセンターでは21日(月)に祝膳で敬老の日をお祝いたしました。またデイでは15日から21日は敬老週間として皆さんに大好きなあんみつを召し上がっていただきました。こんなに食べきれないとおっしゃっていた方も完食され、たくさん笑顔が見られました。



はなみずきホーム敬老祝賀祭 長寿のお祝い表彰

報告
「はなみずきホーム敬老祝賀会」

にかく顔見知りにならなきやほじまりません。地域の方の作品や活動を紹介します。墨田の町で97年間、社会の情勢変化に対応し、必要とされる課題に取り組み実践してきた賛育会の事業についても、知っていただけでもと願っています。皆さまのご参加、お待ちしております。

報告
豊野清風園・ゆたかの敬老祭

9月12日(土)に豊野清風園と老健ゆたかので敬老を祝う行事がおこなわれました。

豊野清風園の敬老祭では、節目の年を迎えた方にお祝いの表彰状と花束を贈りました。また、木島平村の「鬼島太鼓」の皆さんをお招きし、迫力ある太鼓の演奏を楽しみました。

ゆたかの敬老会では、職員の出し物に力を入れ、ハンドベル演奏、どじょうすくい、ひげダンスが披露されました。会場は大きな笑い声に包まれました。

どちらも参加者が協力しあつて盛大に敬老祭を開催でき、楽しいひと時となりました。



豊野清風園敬老祭 長寿のお祝い表彰

日本語教室合格報告会



合格を祝い教室の皆で記念撮影

本会と墨田区のNPO法人「てねん・どすこい倶楽部」そして早稲田大学大学院日本語研究科宮崎研究室と共同で運営する外国人介護職員のための日本語教室から、第27回介護福祉士国家試験合格者2名が誕生しました。

また3年前に介護福祉士国家試験に合格した田原シエラさんは、今回の介護支援専門員（ケアマネ）の試験にも合格しました。

そこで、去る8月7日東京清風園地域交流スペースにおいて3人の合格をお祝いするとともに、これま

で7年間の日本語教室の取り組みを日本語講師の2人が「外国人介護職員の前に立つ壁」というテーマで講演を行いました。

講演の後は、講師と合格した3人のみなさんを交えて座談会を実施しました。

最後には合格した皆さんいづれも、今後はこの日本語教室の運営を支えるボランティアとして引き続き協力していきたいと力強く語ってくださいました。

クローズアップ 賛育会

マイホーム新川の介護主任、阿部祐子さんを紹介します。マイホーム新川に勤務して7年、現在は主任として主に3階フロアを担当。

新川に務める前は、美容師のお仕事をされ、結婚後は自営（印刷業）のパソコンによるデザインを担当していたとのこと。養父の介護を8年経験、子育てと介護の両立は大変だったと言います。

ヘルパー2級の資格を取り、派遣会社から最初に紹介されたのがマイホーム新川でした。

仕事で心掛けていることは「安全」、「挨拶と笑顔」。いつも利用者の安全と安心を念頭に置き、職員が働きやすい職場を守っていくことに努めています。

介護記録のOA化のために、中心的役割を担っていただきました。導入のために、法人内の他施設を訪問できたことは貴重な体験だったと言います。また、環境整備係を立ち上げて整理整頓、快適な環境づくりをすすめて、外部の方からも「ホームが綺麗になった」と評価されています。

今は、3人のお子さんたちも社会人、ご家族での食事が楽しみのこと。



忙しくても笑顔は忘れない

マイホーム新川の若い職員にとっても「お母さん」的な存在でもあります。

もちろん、時には優しく、時には厳しいお母さんであります。

高齢化、重度化するご利用者の方々のケアは大変ですが、阿部さんの明るさとパワーでますます活躍されることを期待しています。

ピックアップ

新入職員の声！ Vol.07

今年も仲間が増えました！
賛育会の新しい仲間をピックアップでご紹介



笑顔と元気をモットーに子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。

さんいっく保育園有明
カワムラ ナツミ
川村 菜摘(保育士)



子どもたちに笑顔と元気をもらいながら、毎日楽しく働いています。これからより成長できるように一生懸命頑張ります。

さんいっく保育園清澄白河
クボカワ アイリ
久保川 愛梨(保育士)



子どもが楽しいと言って保育園へ通えるように働いていきたいです。子ども一日を大切にしていきます。

さんいっく保育園清澄白河
サクライ ヒロコ
櫻井 宏子(保育士)



泣いたり笑ったりと色々な経験を重ねて、日々成長していく子どもたちに負けないよう頑張ります。

さんいっく保育園清澄白河
ミズタ ナオ
水田 奈緒(保育士)



日々の生活の中で子どもたちの小さな成長に気づき、一緒に喜び楽しく過ごしていきたいです。

さんいっく保育園清澄白河
オグラ チカ
小倉 知佳(保育士)



患者様の思いを大切に、一人前の相談員になれるよう頑張ります。

賛育会病院
ネダガワ ハナコ
大河原 花子(医療相談員)

賛育会100年史編纂中！ 皆さんから、広く原稿を募集しております！

賛育会は、2018年3月16日に、創立100年を迎えます。この日に向けて、賛育会では100年史の編纂に取り掛かっております。編著者は、『賛育会を育てた人々』『賛育会の七十五年』の著者でもある賛育会顧問の齊藤實氏をお願いをし、法人事務局の1階をその編纂室として、昨年の11月より執筆に取り組まれています。

この100年史編纂にあたり、齊藤氏は「皆の100年史にしたくない」「本棚で眠っているだけの書籍にはしたくない」との思いから、賛育会に関連する100の事柄の事典について、原稿を広く公募して巻末に掲載する構想で、寄稿者のお名前も掲載されます。(例えば「長野県豊野町」・「浜岡の原発」・「太平3丁目」・「訪問



執筆中の齊藤實氏



100年史の為の資料の一部

看護」・「下町のホスピス」・「賛育会後援会」・「リハビリ室」・「嚙下困難」・「ユニットケア」・「施設長」・「町田市の坂道」など) 公募対象は、賛育会職員のみならず、賛育会を支える地域の方々、OB、関係諸団体等、賛育会に係る多くの方々を対象といたします。

募集内容としては、1つの原稿につき400字程度で、3月末日のべ切になります。(ただし、タイトルは締め切りは11月末日) ご興味のある方、ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。詳細な募集要領をご案内いたします。

皆さんと一緒に作った愛される100年史の製作に、どうぞご協力よろしくお願いいたします。

賛育会法人事務局 電話：03-3622-7614 E-Mail：houjin@san-ikukai.or.jp

主要人事

2015年度理事会(7月28日・9月29日)において、次の人事が決定しました。

2015年9月1日付

○賛育会病院診療部長 兼 内科部長 弘田 達哉

○賛育会病院副院長 兼 診療部長 兼 内科部長とする。

○訪問看護ステーション清風園 係長 佐藤 幸子

○清風園訪問サービス統括課長とする。

2015年9月30日付

○賛育会病院付属健康管理クリニック 課長 新井 弘二
依願退職

2015年10月1日付

○賛育会病院総務課長 梅澤 光弘
はなみずきホーム管理課長とする。

○はなみずきホーム管理課長 兼 はなみずき高齢者在宅サービスセンターセンター長 加藤 玉樹
法人事務局付課長とする。

○豊野中央デイサービスセンター センター長 小林 正和

○在宅サービス担当課長 兼 豊野中央デイサービスセンター長とする。

○医療法人財団中島記念会 大森山 王病院 看護部長 石引 麻里子
賛育会病院看護科長として採用 (嘱託)

法人・事業所行事

2015年

10月4日 賛育会まつり (豊野事業所)

10月10日 プレイデー (さんいく保育園清澄白河・有明)

10月15日 賛育会チャリティコンサート2015

10月18日 (トリフォニーホール) 20周年記念講演会 (マイホーム新川)

10月25日 オープンハウス (はなみずきホーム)

10月31日 (中央・墨東事業所) さんいくフェスタ

11月1日 清風園秋祭り(清風園) 洋食の会 (東京清風園)

11月3日 オープンハウス (マイホーム新川)

11月15日 (マイホーム新川) 地域防災訓練 (相良清風園)

12月 クリスマス会 (さんいく保育園清澄白河・有明)

12月12日 健康講座 (豊野事業所)

2016年 2月 サービス付き高齢者向け住宅「清風ヒルズ金井」開設 (清風園)

2月 卒園式 (さんいく保育園有明)

3月5日 卒園式 (さんいく保育園有明)

3月12日 卒園式 (さんいく保育園有明)

3月19日 創立記念式典 (さんいく保育園清澄白河)

賛育会ニュース 第634号 2015年秋号

編集発行人：西原良信

発行所：社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8

電話 03-3622-17614

印刷：(有)エースプリント